

プレスリリース

No. BZ260731-01

2026 年 7 月 31 日

株式会社リンク

**クラウド型 PBX / コールセンターシステム「BIZTEL」、
サービス提供開始から 20 周年の節目に
明治神宮野球場のバックネット裏に広告掲出を開始**

9 年連続 国内シェア第 1 位(※1)のクラウド型 PBX/コールセンターシステム「BIZTEL（ビズテル）」を展開する株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田 元治、以下 リンク）は、2026 年 7 月 31 日より明治神宮野球場バックネット裏の看板広告を掲出いたします。

BIZTEL

※1 デロイト トーマツ ミック経済研究所『マーテック市場の現状と展望 2025 年度版 クラウド型 CRM 市場編（第 9 版）』による。

リンクが提供する「BIZTEL」は、ビジネスの電話におけるあらゆる課題を解決するクラウド型 PBX(※2)/コールセンターシステムです。小規模な問い合わせ窓口から 100 席以上の大規模コールセンターまで、幅広い利用規模に対応しています。高いセキュリティ基準が求められる金融・製薬をはじめ、様々な業界の 2,000 社以上で導入されています。場所やコスト、設備の保守期限に縛られないクラウドならではの強みを活かした柔軟なシステム設計に加え、自社開発・運用によるクリアな通話品質と高い安定性が特徴です。コールセンターの迅速な立ち上げやモバイル端末の内線化など、変化し続けるビジネス環境に応じた電話インフラの提供を通じて、企業のパフォーマンス最大化に貢献します。

※2 PBX (Private Branch eXchange) : オフィスなどで、内線同士を相互に接続したり、外線を複数の内線電話につなげたりする「構内交換機」のこと。これをクラウド化することで、従来の固定設備とは異なり、外出先や自宅、スマートフォンでも会社の電話番号で発信ができるようになります。

BIZTEL は、2006 年のサービス提供開始以来、さらなる品質の向上と時代に合わせた先進的なサービスであり続けるための挑戦を重ね、今年で 20 周年を迎えました。

この節目を迎えるにあたり、当社の事業拠点である神宮外苑地区への感謝と、地域社会の活性化への想いを込めて、今回の広告掲出を決定いたしました。

明治神宮野球場は、大正 15 年の竣工以来、プロ・アマ問わず数々の名勝負、そして時代を彩る多くの歴史を刻み、地域住民や多くの野球ファンに愛され続けている特別な場所です。私たちが日々ビジネスを展開するこのエリアをさらに盛り上げ、地域の皆さまとともに豊かなスポーツ文化を応援していきたい。そんな「地域とともに歩む」姿勢をカタチにするべく、この度バックネット裏へ広告を掲出いたします。

■ 看板広告掲出詳細

掲出開始日：2026 年 7 月 31 日

掲出場所：明治神宮野球場 バックネット裏



株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク・ベアメタルクラウド」を軸として、9 年連続シェア第 1 位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなサブスクリプション型サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011 年 10 月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。

事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

「BIZTEL」の詳細は、<https://biztel.jp/> をご覧ください。

★リンクが運営するメディアサイト

「最適なサービスで一步先行く組織へ」ビジネスに伴走する課題解決メディア『LINK Watch!』

<https://watch.link.co.jp/>